

… 行事一覧 …

(2004年1月1日～31日)

■ 広報部会

■ 機関誌編集委員会

月 日：1月14日(水)

出席者：佐野正道委員長ほか19名
議題：①平成16年2月号(第648号)原稿内容の検討・割付 ②平成16年4月号(第650号)の計画 ③平成16年5月号(第651号)の素案

■ 建設経済調査委員会

月 日：1月14日(水)

出席者：山名至孝委員ほか3名
議題：①2月号原稿の検討 ③平成16年度計画打合せ

■ 新機種調査委員会

月 日：1月21日(水)

出席者：渡部 務委員長ほか5名
議題：①新情報ネタの持寄り検討 ②技術交流討議

■ 新工法調査委員会

月 日：1月21日(水)

出席者：中山 努委員ほか5名
議題：新工法調査

■ 機械部会

■ 機械部会運営連絡会

月 日：1月13日(火)

出席者：高松武彦部会長ほか6名
議題：①次期中期活動方針 ②各機械部会、協会活動のあり方

■ ショベル技術委員会

月 日：1月15日(木)

出席者：田中利昌委員長ほか8名
議題：①燃費測定法関連について ②ホームページについて

■ 油脂技術委員会及び生分解性作動油分科会共催

月 日：1月16日(金)

出席者：大川 聡委員長ほか15名
議題：①標準部会説明内容 ②GK, GKBの未決定項目審議 ③HKB規格に関する未決定項目審議 ④HKに関する未決定項目審議

■ 機械部会幹事会

月 日：1月19日(月)

出席者：近藤浩久幹事長ほか17名
議題：①「建設生産システム研究会」の活動結果報告 ②中期活動結果と中期活動方針について ③油圧ショベル

の作業燃費試験結果 ④省エネルギー建設機械の普及方策とハイブリッド技術の紹介 ⑤除雪機械の実態調査と対応

■ 自走式建設リサイクル機械分科会 WG

月 日：1月21日(水)

出席者：小畑裕行分科会長ほか4名
議題：①EN 292, 414の内容確認 ②クラッシャの安全要求項目と各社の対応内容について

■ トンネル機械C規格シールド分科会

月 日：1月21日(水)

出席者：波多腰 明分科会長ほか9名
議題：prEN 12336規格条項の日本版への適用性精査(2回目)

■ トンネル機械未来技術開発分科会

月 日：1月23日(金)

出席者：森 正嗣分科会長ほか9名
議題：報告書案の検討

■ 情報委員会・ホームページ分科会合同開催

月 日：1月27日(火)

出席者：田中雄次委員長ほか3名
議題：①HP作成成果の確認 ②HP作成の手引(案)の検討と内容確認

■ トンネル機械技術委員会幹事会

月 日：1月28日(水)

出席者：大坂 衛委員長ほか5名
議題：①各分科会年度末報告 ②平成16年度活動予定

■ 高所作業車分科会

月 日：1月28日(水)

出席者：角山雅計分科会長ほか6名
議題：今後の進め方について

■ トンネル機械C規格ロードヘッダ分科会

月 日：1月29日(金)

出席者：二木幸男分科会長ほか16名
議題：EN 12111和訳・最終版の精査

■ 標準部会

■ コンクリート塊再生処理破砕機関係国際規格共同開発調査委員会

月 日：1月14日(水)

出席者：養安豊彦委員長ほか6名
議題：①コンクリート塊再生処理用破砕機に関する国際共同開発調査事業要約の件 ②同調査事業報告書案検討 ③平成15年度スケジュール ④新業務項目提案書 Mobile concrete crushers用語と仕様項目 ⑤現場調査 ⑥平成15年度海外出張報告 ⑦独・スイス・ポーランド出張スケジュール

■ 情報化施工標準化作業グループ「メタデータ」小打合せ

月 日：1月14日(水)

出席者：堀内 一東京国際大学教授ほか4名
議題：①サンプルとして取上げるデータ項目について ②メタデータ項目毎のレビュー

■ 情報化施工標準化作業グループ

月 日：1月20日(火)

出席者：吉田 正リーダほか8名
議題：①データ辞書事例の作成について ②ISO 15143-1及び-3のNWIP原案及び提案理由書について ③Ad Hoc MTGの開催予定について

■ ISO/TC 127 土工機械委員会 SC 2 分科会

月 日：1月22日(木)

出席者：本間 清分科会長ほか15名
議題：①ソレント総会報告 ②ISO 12117 TOPS 東京会議報告 ③ISO 10533 リフトアーム支持具の追補DAM投票 ④DIS 15817 リモートコントロール投票 ⑤DIS 24410 スキッドステアローダのカップリングアタッチメント投票 ⑥全身振動測定国際会議対応 ⑦EN 474のISO化国際会議対応 ⑧CD 3471 ROPS改訂投票及びコメント ⑨CD 5006 視界性改訂投票及びコメント ⑩CD 13766 EMC改訂投票及びコメント ⑪CD 16001 危険探知投票及びコメント ⑫非金属製保護構造新業務項目の提案 ⑬ISO 10263-2 エアフィルタテスト定期見直し ⑭ISO 9533 車載前後進アラーム音計測方法定期見直し ⑮DIS 10968 操縦装置各国意見及び処理 ⑯ISO 3411 人体寸法の件

■ 国内標準委員会

月 日：1月29日(水)

出席者：大橋秀夫委員長ほか17名
議題：①燃費試験方法 JCMAS 案 ②JIS A rrrr 「土工機械—ダンプ及び自走式スクレーパのリターダ性能試験」 ③JIS A 8340-5 案 「土工機械—安全—第5部：ダンプの要求事項」 ④JIS A ccc 「コンクリート及びモルタル圧送ポンプ、吹付け機、ブーム装置—安全要求事項」 ⑤JIS A ddd-1 「道路工事機械—安全—第1部：一般要求事項」 ⑥JIS A ddd-4 「道路工事機械—安全—第4部：締固め機械の要求事項」 ⑦JCMASF 020 「全回転型オールケーシング掘削機—用語」 ⑧JCMASF 021 「全回転型オールケーシング掘削機—仕様書様式」

■ 業種別部会

■ 製造業部会小幹事会

月 日：1月23日（金）
出席者：溝口孝遠幹事長ほか5名
議 題：燃費測定法のJCMAS化について

… 支部行事一覧 …

■ 北海道支部

■ 建設施工における地球温暖化対策講習会

月 日：1月29日（木）
場 所：札幌大同生命ビル
受講者：74名
内 容：①建設施工における環境対策への取組み ②建設施工における地球温暖化対策の手引きについて ③建設機械の省エネルギー運転法について

■ 東北支部

■ 建設部会

月 日：1月6日（火）
出席者：三浦吉美部会長ほか7名
議 題：①平成16年度部会事業について ②特殊工事研修会について

■ 「ゆきみらい」事務局会議

月 日：1月21日（水）
出席者：斎 恒夫事務局長ほか1名
議 題：ゆきみらい全体の計画の審議と連絡事項

■ 北陸支部

■ ローターリ除雪車技術（実技）講習会

月 日：1月15日～16日
場 所：妙高公民館ほか
講 師：高村利彦雪氷部会委員ほか7名
受講者：16名

■ 雪氷部会 WG

月 日：1月19日（月）
場 所：白山会館
出席者：柴澤一嘉座長ほか10名
課 題：道路除雪オペレータの手引きの改訂

■ 広報委員会

月 日：1月26日（月）
場 所：下越婦人会館
出席者：古沢孝史委員長ほか8名

議 題：北陸支部だよりの編集

■ 中部支部

■ 災害対策用機械の維持管理検討会

月 日：1月6日（火）
出席者：梅田佳男事務局長ほか5名
議 題：災害対策用機械の維持管理検討内容について

■ 機械設備維持管理検討会

月 日：1月9日（金）
出席者：安藤 剛技術部会副部会長ほか10名
議 題：機械設備維持管理の実態調査について

■ 災害対策用機械の維持管理検討会

月 日：1月28日（水）
出席者：梅田佳男事務局長ほか6名
議 題：災害対策用機械の現状等の実態調査及び改善案について

■ 関西支部

■ 新年賀詞交歓会

月 日：1月14日（水）
出席者：高野浩二支部長ほか118名
場 所：大阪キャッスルホテル

■ 平成15年度施工技術報告会

月 日：1月16日（金）
会 場：建設交流会館グリーンホール
参加者：179名
演 題：①群杭25度の巨大LNG 棧橋建設について ②大規模土工事における施工 CALS の開発 ③地下鉄直下でのシールド掘進と機械式地中接合について ④プレキャストセグメント工法による開削トンネルの設計と施工 ⑤市街地における大深度掘削・地下躯体の施工 ⑥市街地における大規模道路工事の環境対策について ⑦自然環境の保全・創出に配慮した一級河川淀川での護岸工事 ⑧高性能軽量骨材を用いた鉄道 PC 下路桁の設計・施工 ⑨大断面シールド（φ12,640mm）工事建設について ⑩長大斜張橋の精度管理システムを用いた架設について

■ 建設災害公害分科会

月 日：1月28日（水）
出席者：金田一行分科会長ほか6名
議 題：①報告事項について ②救援活動に必要な機械・機材の保有状況調査について

■ 広報部会

月 日：1月29日（木）
出席者：名竹利行部会長ほか8名
議 題：平成15年度部会活動状況に

ついて

■ 中国支部

■ 第4回部会長会議

月 日：12月12日（金）
出席者：小笠原 保企画部会長ほか10名
議 題：①平成15年度下半期の行事予定について ②建設生産システム研究会について

■ ジェットファン管理マニュアル検討委員会（第1回）

月 日：1月8日（木）
出席者：中川委員長ほか12名
議 題：①ジェットファン管理マニュアル検討委員会設立について ②ジェットファン管理マニュアルの検討について

■ 第5回部会長会議

月 日：1月30日（金）
出席者：小笠原 保企画部会長ほか10名
議 題：①平成16年度通常総会記念講演演題について ②平成16年度建設機械施工技術検定試験実施について ③副部会長・幹事長会議及び普及部会幹事会・技術部会幹事会の会議報告

■ 四国支部

■ 新技術発表会への参加

月 日：1月28日（水）
場 所：高松テルサ
内 容：①新技術発表—5テーマ ②発注機関における新たな技術の活用—4テーマ ③技術開発支援制度による成果発表—2テーマ
参加者：25名

■ 九州支部

■ 舗装委員会

月 日：1月26日（月）
出席者：久良木 裕委員長ほか8名
議 題：①九州・沖縄地区アスファルトプラントの実態調査について ②平成16年度行事計画及び予算案について

■ 部会長・企画委員会

月 日：1月28日（水）
出席者：相川 亮委員長ほか14名
議 題：支部行事の推進について ①中期事業方針及び事業計画について ②九州建設技術フォーラム2004 in 北九州の実施方針について ③平成16

年度主要行事日程について ④支部長表彰者推薦依頼について ⑤新春親睦会開催について ⑥建設技術講習会の企画について ⑦舗装委員会、ポンプ・水門ダム委員会の資料作成について

⑧排ガス規制の意見提出について ⑨建設機械施工技術検定学科試験の実施について

■ポンプ委員会

月 日：1月29日（木）

出席者：坂井芳晴委員長ほか12名
議題：①機械設備施工計画書参考資料について ②平成16年度行事計画及び予算案について

平成16年経済産業省企業活動基本調査に御協力ください

経済産業省では、第11回目の「経済産業省企業活動基本調査」（指定統計第118号）を平成16年6月1日現在で実施いたします。

この調査は、我が国企業における経済活動の実態を明らかにし、経済産業政策等各種行政施策の基礎資料を得ることを目的としています。

調査の対象は、別表に属する事業所を有する従業者50人以上かつ資本金

3,000万円以上の会社（合名会社、合資会社、株式会社及び有限会社）で、御報告いただく数値としては事業所単位でなく会社全体の数値です。

調査の結果は、経済産業政策を策定するための基礎資料として有効に活用されるとともに、業界団体、民間企業におけるビジョン作成、経営戦略の策定等に御利用いただけます。また、速報の公表は平成17年3月末を予定しており、御報

告いただいた会社に当省で作成した統計情報をお送りいたします。

皆様から提出いただいた調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守され、統計を作成するために使われるものであって、徴税の資料などに用いることはありませんので、調査に対する御協力をお願いいたします。

鉱業、製造業、電気業、ガス業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、インターネット附随サービス業、映画・ビデオ制作業、テレビ番組制作業、新聞業、出版業、卸売業、小売業、クレジットカード業、割賦金融業、一般飲食店、外国語会話教室、フィットネスクラブ、カルチャー教室（総合的なもの）、デザイン・機械設計業、エンジニアリング業、葬儀業、結婚式場業、写真現像・焼付業、ゴルフ場、ボウリング場、遊園地、テーマパーク、機械修理業、電気機械器具修理業、物品賃貸業（レンタル業を除く）、広告代理業、商品検査業、計量証明業、ディスプレイ業

建設工事に伴う 騒音振動対策ハンドブック

「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」（環境庁告示）が平成8年度に改正され、平成11年6月からは環境影響評価法が施工されている。環境騒音については、その評価手法に等価騒音レベルが採用されることになった等、騒音振動に関する法制度・基準が大幅に変更されている。さらに、建設機械の低騒音化・低振動化技術の進展も著しく、建設工事に伴う騒音振動等に関する周辺環境が大きく変わってきている。建設工事における環境の保全と、円滑な工事の施工が図られることを念頭に各界の専門家委員の方々により編纂し出版した。本書は環境問題に携わる建設技術者にとっては必携の書です。

■掲載内容：

- 総論（建設工事と公害、現行法令、調査・予測と対策の基本、現地調査）
- 各論（土木、コンクリート工、シールド・推進工、運搬工、塗装工、地盤処理工、岩石掘削工、鋼構造物工、仮設工、基礎工、構造物とりこわし工、定置機械（空気圧縮機、動発電機）、土留工、トンネル工）
- 付録 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程、建設機械の騒音及び振動の測定値の測定方法、建設機械の騒音及び振動の測定値の測定方法の解説、環境騒音の表示・測定方法（JIS Z 8731）、振動レベル測定方法（JIS Z 8735）

■体 裁：B5判、340頁、表紙上製

■定 価：会 員 5,880円（本体5,600円）送料 600円

非会員 6,300円（本体6,000円）送料 600円

・「会員」本協会の本部、支部全員及び官公庁、学校等公的機関

社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8（機械振興会館） Tel. 03(3433)1501 Fax. 03(3432)0289